

	質問3： Q2で、「食育」に関心が①ある、②どちらかと言えば関心があると回答した方にお尋ねします。その理由を教えてください（その他 自由記載）
1	食育は子ども達だけでなく、何よりも大人のためにあることを自覚してほしい
2	食育、言葉はよく聞くけどいまいちわかりません。ただ、こどもの好き嫌い含め、料理が得意ではないので、こども達が満足する献立、初心者でも大丈夫なのが気になる。
3	色々な物を食べれるようになって欲しいから
4	学校で郷土料理について調べているから
5	一次産業に関わっており、生産者としての思いもあり、子育てする親として消費者として感じることもあるから。
6	自然の恩恵や食に対する感謝の気持ちを持って食事をいただくことができる人になってほしいから
7	添加物大国日本は残念すぎます
8	食自体に興味があるから
9	食育という言葉に対し、大人や公人がどのような取捨をしていくのか興味があるため
10	上記全部。そもそもこの設問自体がナンセンス
11	コンビニ食品、冷凍食品、ファストフード等の食品添加物等によって子供の体や心にも影響が出ているように感じているため、食育にとっても興味があります。
12	子どもたちにバトンを、渡すため
13	生産者の苦勞を知り感謝すると共に、食料自給率を上げ次世代への安心安全な食への取り組みを進めるため。

	質問4： 質問2で、「食育」に関心が③どちらかと言えば関心がない ④関心がないと回答した方にお尋ねします。その理由を教えてください（自由記載）
1	よく知らないから。
2	「食育」ととりたてて意識していない。地元産の食材や安全性も考えた食生活をしているつもり。地産地消はとても気になって生活している。
3	あまり、興味がない
4	食べれるものを食べたらいいと思うから
5	贅沢な言葉だと感じる。食べることは生きることであり、食育に限らず当たり前のことは親の教育だったはず。親や学校、地域の中で、生きるための教育すべきことは他にもたくさんあるから。
6	食べることについては、個人の嗜好的な部分も大きいので教育のひとつのカテゴリーとして考えていなかった。
7	興味がない
8	気にはなるけど実践するのが面倒だという気持ちが勝つため。 また、食費等考えた場合に、子供が数人いると質より量を選ぶため。
9	子供は食べむらがあるので仕方ないと思っています
10	考えたことがない
11	特にない
12	食育の言葉の意味を知らないから
13	あまりよく知らないから
14	どうしたらいいかわからない。なにが対象なのかわからない
15	「食育」という概念がそもそも理解できない。国が勝手に言い出して、国民に押し付けているだけ。
16	なぜ関心を持つ必要があるのかが、わからない。
17	食育という言葉は深く考えたことがない
18	特にありません。
19	自分に直接的な関りがない。自分の興味に合致しない。
20	主食の米、旬の野菜は自ら栽培し、また、子供も小さいときは一緒に作っていたため。
21	育児しているわけではないため。自分も食に関してあまり関心がないため。
22	詳しくしらないから。
23	食育の必要性を説くために、科学的に証明できないような話（病気が治った的な話）をでっち上げたり、有機農業を進めるため化成肥料を否定する話をするので信用できないため。
24	食べ物にこだわりは無い
25	食べ物に感謝すれば好き嫌いもなくなり、食事のマナーの社会性や重要性、安心安全な食品の選択、食文化の地域性等は我々が生きて行くための手段ととらえており、それを美化したような気がするため。
26	田舎育ちで、特にアレルギーもないから。
27	食育という言葉で食育へ誘導する意義を感じないから
28	特に理由はない
29	興味がない。
30	関心がないから
31	料理をつくるのが苦手だから
32	料理が苦手なので負担だから
33	押し付けがましいため。 昔の暮らしに戻すだけの話であるのに。
34	良い事ではあるが、わざわざ教えなくても、と思う
35	食べる事が大事な事はわかるけれど、人からあーだこーだ言われるのは、違うと思っている。
36	概念がわからない
37	？
38	世界の食事は、効率化や産業化によって成り立っているのに、こと食育の場合は無農薬農法等効率や経済性を度外視した育成法による食材を異様に持ち上げる傾向があるため。食育を行うならば経済的な側面も一緒に教育していなければ到底自給率向上に繋がる取り組みなどできないと思っているので、茶番のようだと思っているから。

39	好きな物を食べて過ごしたいから
40	食育という言葉を知らないから。
41	個人や家庭で取り組むもので、外部から押し付けられるものではないと思うし、批判されたくない
42	興味がない。 時短な魅力がある。
43	妊娠を機に食育というものを耳にする機会が増えたが実際そんなことを気にするほどの精神的余裕 金銭的余裕はない。結果 私にはイライラするだけだった
44	こどもがいないので
45	健康であり、食に対する知識を必要としていない
46	好きなものを食べたいので
47	特になし
48	あまりこだわらず好きなものを食べている。 地産地消、バランスのいい食事を子どもに食べさせる事は、将来の健康についても大事なことだと思うが、それができなかった時に「ダメ親」であるかのような気持ちになったことがある。働いて家事・子育てをしている私にはしんどく感じるので、あまり気にしないようにしている。家族と楽しく食事ができればそれでOK。
49	「食育」を意識し始めると、何を食べさせればいいのか、今の我が家が正解なのかわからなくなって混乱するのであえて考えないようにしている。 それなりに、栄養を考えたり、たまにはジャンクなものを食べさせたり、外食もしてみたりするけれど楽しく食事をしているからいいかなと思っている。
50	母親や女性に料理を手づくりしなければならぬといったプレッシャーを与える印象がある。
51	日ごろから、食の大切さは認識しており、自身も料理や菓子作りが好きで手作りのものを心掛けており、今後、時間ができたら、野菜づくり等、材料から作ってみたいと考えている。今のままでもよいかかなと思っている。
52	とても面倒くさいもののイメージ。また、あまり他人にとやかく言われたくないもののため。
53	特に理由もありません
54	身近に感じられない
55	社会保障費に占める医療費・介護費を抑制することを目的に国が推進する一施策と認識しています。 健康寿命の延伸には庁内であれば保健福祉部局との連携（シェアリング?）が最優先である気がします。 健康を害する化合物は「塩、砂糖、油、アルコール」です。この4つの過剰摂取をいかに抑制するかが重要かと思えます。「食文化うんぬん」の部分は興味を惹かせ、ハードルを下げるためのレトリックであって本質ではないと思えます。
56	理由も特にありません。
57	食にそこまでこだわりがない
58	経済的じゃないから
59	日頃食べ物に注意してるから
60	答えたくない
61	日常生活で特に意識していないため。美味しい物が食べられれば良い。
62	食育という言葉を知らない
63	関心がない。
64	別に気にした事ない
65	関心がない
66	食育そのものがよくわからない
67	知らないから
68	特に気にしてない
69	好きなものが食べたいから
70	自分はもう関係ないと思っている
71	私の生活に関りがない。
72	食にあまり関心がないから。

	質問6： 質問5で、食品を購入する際に産地や生産者を意識して農林水産物を選んでいるかについて①いつも選んでいる ②時々選んでいると回答した方にお尋ねします。 その理由を教えてください（自由記載）
1	地産地消を心がけているから。
2	安心して食べたいため
3	なるべく九州か、できれば県内、市内の生産者のものを買いたいと思っているから。
4	県内や近いものだと嬉しいから。
5	中国産は信用できない
6	安心安全なものを選ぶ様にしている
7	この産地のものが美味しいからとかで選んでいる
8	よくわからないものを子どもに食べさせたくないの。
9	家族には安心安全なものを食べさせたい。
10	どこで取れたかがたかが大事だと思うから。
11	お値段などにもよるので、いつもという訳にはいきませんが、信頼のできる産地のものだと安心して子どもたちにも食べさせる事ができるかな。と思います。
12	出来るだけ地元のもの食したいと考えている
13	生産者や産地とのつながりを大事にしたい。安心安全なものを求めたい。
14	気持ちの問題。国内で作られたものの方が安全な気がするがどう安全なのか詳しくその商品に書いてるわけではないし、知識としてどれが安心でどういいのかわからない。
15	コープや、地元の野菜をできるだけ購入するようにしています。
16	安全性を気にしているの。
17	国内のものを選ぶことで、自給率を高めることであったり産地の維持に繋がると思うため。
18	より安全な物を食べたいの。
19	地元のものを買いたい。離乳食の時は、国産のものの方が安全だと思い、国産を買っていた。
20	地産地消の物や旬の物をできるだけとりたいたから
21	安全性が比較的高い国産の物を買うよう心がけており、その理由は純粋に口に入る物だからです。
22	地産地消に貢献したい。また国産や地域の製品の方が食品の安全性が高いと考えるため。
23	なるべく国産のものが安心 なるべく地元のもの新鮮
24	作っている人の写真や名前が載っていると自信を持って提供しているんだと安心感がある
25	中国産は買わないようにしている。
26	国産、地元産の生産物の美味しさを知っているから
27	産地が分かっている物の方が信頼できるため。
28	生産元が分かる方が安心な為
29	子どもたちの口に入るものなので、農薬や生産状況の想像のできるなるべく国内産のものや地元のものを選ぶようにしていますが、お安い価格を優先して選ぶこともあります。
30	安心、安全
31	地域で頑張ってくれている農家さんを応援したい。特に、無農薬栽培など、消費者の健康も考えた栽培方法をしてきている方を応援したいから。
32	〇〇産等と見易く書いてるので目に入ってくる。どこで採れたものだとか、どこから来たものだとか意識（想像）する様になった。
33	なるべく国産のものや、その中でも地元のものそれが選ぶように心がけています。生産者のこだわりなども確認出来たら、購入するようにしています。
34	選べるのであればなるべく地元産のを選ぶようにしています
35	無農薬を主に選んでいる
36	産地により農薬や遺伝子組み換え問題 ゲノム食品の脅威などある為
37	地産地消
38	産地の誇りだけでなく、全ての人産地自慢できる土台が必要である。産地の生産品を通したお国自慢、学校給食への取り組みを通し、町全体が良い回転を産むと思います。
39	地元の物はあんしんだから。
40	美味しいから
41	例えばオーガニック野菜は生産者の努力があるからこそ値段が少々高く販売されている。それを購入する事で私たちの健康も守られ生産者にとっても良い結果となると思うから
42	中国産は怖い。
43	なるべく、国産のものがいいと思っています。そして、地産地消が出来ればいいと思っています。
44	基本は国産のものを、と思って買っていますが、あまりに値段が高い時や、輸入品が美味しそうに見えた時などは、そちらを購入しています。
45	種類によって、時期や美味しい産地があるので
46	体にいいものを摂取したいから
47	安心のため。
48	なるべく国産のものを購入したいから
49	地産地消を推進しており、地域農業を応援したいから。
50	特に深い理由はないが、地元の野菜の方が愛着が湧く。県内の農家を応援したいから。

51	できれば、安全な地元産品を購入したいから
52	口に入れるものだから、よりおいしく、より安全な物がいなあと思うから。
53	国内産を選んでいる。 中国産などは避けている。
54	なるべく国産などのものを使いたいの
55	地産地消は環境に優しく、生産者の顔がわかることが多く、安心するから。
56	なるべく近場で生産されたものを選んでます。
57	食の安全（安心）を自分で判断して、選びたいから。自分が食べるものだとあまり気にならないが、子どもに食べさせるものだと、どうしても海外産と書いてあると大丈夫かと気になる。
58	地元産の新鮮なものを食べたいので。
59	地産地消と新鮮さ
60	安心して食べたいので基本国産の物を買っています。
61	食の安全と安心
62	世間の評判等を加味して健康に良いか考える為
63	地元で作られた食品がおいしいから。誇れる物は他の人に教えてあげたい。
64	海外産のものは買わないようにしているから。
65	大分、九州地区など近隣を中心に選んでいる。また少しでも安心な食材を選ぶようにしている。
66	国産の方が安心がある為
67	なるべく地元の食材を選択したいと考えているから。
68	国産かどうかを確認する程度です。
69	なるべく佐伯産、大分産、九州産のものを選びたいと考えているから。
70	なるべく近くで作られたものの方が新鮮そうだから。
71	なるべく生産者のわかるものを選びたい
72	子どもには安全なものを食べさせたいので。
73	なんとなくですが安心できる。
74	化学薬品等の付着が気になり、身体に及ぼす影響を考えると安全な食品を摂取したい為。
75	今は直売店などでは、「〇〇産」「誰だれさんが育てました」と書いてあるので、見ている。 佐伯産、佐伯の海直送、佐伯湾で今朝取れました等の表記をみると嬉しくなるし、新鮮な気がする。
76	インターネットが発達したので、どこで誰が生産したものかわかれば、どうやって育てた食品かおおよそ検討がつくようになりました。なので、食品の生産履歴を調べるのに役立っています。
77	地元でとれたものを食べたいから
78	産地によっては農薬の使用が気になるから
79	外国産は不安だから
80	家族に提供するものは安心安全でなければならないと思うから。農薬を長期的に摂取する事などから様々な疾病を引き起こす事を知ったから。
81	近隣県の食材は親近感があるから。
82	自分達の身近で食材が作られていると思うと何となく安心するから。
83	地元の商品を選択することで、地元の経済に貢献することができる。また、海外のものよりも食害がないとかがえているため。
84	子供が口に入れるものはなるべく安全な国産が良いと思っているから。 海外産のもので抗生物質が入っているものもあると聞いたことがあるので全てではないが見る時もある。
85	日本の物が安全だと思うから。野菜は地元の物を選んでも。
86	地元産のモノを優先したいと思っているので。 なければ大分産、九州産、国産を購入するように心掛けている。
87	できれば地産地消をしたいから
88	国産かどうか、特に、中国産は購入に躊躇する商品があります。
89	輸入時の農薬散布や生産方法が分からないため、なるべく産地が分かる（国内産）を選んでいる。
90	地元の食材を食べたいから
91	購入場所で地産のものがあればそれを購入するし、なければそれ以外を選ぶため。
92	金額は高くなるが日本製の方が安心できる。 半面、外国製を日本製と偽造するのが見分けられなくて困る・
93	以前、中国産の食品の不衛生さについてテレビで見て避けるようになった。
94	中国産は少し抵抗がある。
95	どこでどんな方が作っているのか分かったほうが、安心して食べることができるから。
96	なるべく県内のものをえらぶようにしている。
97	なんとなく。おいしそうなイメージで。
98	添加物などが気になる
99	国産のほうが安全という意識があるため。ただ近頃、物価高騰の関係で価格も重要であるため 国産以外でも価格次第によっては購入する機会が少しずつ増えてきている気がする。
100	地元の食材の消費が増えれば、地元の活性化にも繋がると考えるから
101	肉であれば外国産に抵抗があるため。地産地消をできるだけ意識するようにしているから。
102	体に害があると嫌だから
103	なるべく国産を選ぶようにしている。
104	地元産、地元産者を応援したい。

105	同じ食品でも産地、生産者によって、美味しさが違うから。
106	食品の安全性
107	地域産品や国産品を使いたいから。
108	継続してできるように生産者がんばってほしいから
109	出来る限り地元産のものを消費するように心がけているから
110	なんとなく中国産は買いたくない
111	外国産のお肉を買って失敗したことがあるので、それ以来外国産は買わない。 外食を除いて鮮度を気にすると、地元でできた魚、野菜を選ぶようになる。
112	どこで生産されたものが気になるから
113	安全性
114	可能であれば地元の食品を購入したいから。
115	信頼のおける生産者から購入したいから。
116	生産者や地元のを選ぶように心がけている。
117	国内産の方が安全だから
118	SDGsの観点から、輸送のコストなどを考えて地産地消を気にするようになりました。また子どもに食べさせる物は特に安心安全を気にします。
119	国産の方が安心安全というイメージがある。地元産の農林水産物の味や新鮮さが良い。 生産者を応援する意味でも出来るだけ地元産を選ぶようにしている。
120	口に入る物だから
121	中国産は信用できないような気がするから
122	お肉とか、外国産より国産の方が良いと聞くから。
123	安心安全を意識している。
124	以前購入した時に美味しかった生産地や生産者の物を購入したいから。
125	子供の体に害が無い外国産のものは心配
126	フードロス削減のため、手前の商品から取っている。
127	なるべく国産を買うようにしている 着色料なども気にしている
128	外国産はあまり使いたくないため
129	多少安くてもできる限り海外製のものを買わないようにしている。
130	産地など気になるから
131	できるだけ国産のものを摂りたいから。
132	国産だと安心だから。地元のを消費したいから。
133	安心のため
134	できるだけ安全、新鮮、滋養のある食品を購入したいから
135	出来るだけ地元のを食べようという思いがあったり、国産の物の方が安心出来るから。
136	なるべく国産の物や、地元の生産者の物を買う様に心掛けています（なるべく安全な物）
137	国産のもの、出来るだけ近いところで取れたものの方が新鮮で体にも良いと考えるため。
138	海外の物は日本のようにどのような工程で作られているか分からないから。心配。
139	無理なく、地産地消に協力したいと思っているので。
140	自分なりの安全性の信頼度
141	産地や生産者がわかっている方が安全なような気がするから。
142	国産の方が安心するから
143	近い産地の方が新鮮で美味しそうだから。輸送のエネルギーが少なそうだから。外部の依存度が高いのはリスクだから。
144	国産かどうかは気にするようにしている
145	グリーンポッケや道の駅など、地域の農家さんの名前を知ること多い中で、美味しいものを作る人の名前は自然と覚える。
146	私は、基本安心して食せるように少し高くても国産の物を買うようにしています。 子どもがまだ小さいので、ドライブがてら季節の旬の物を名産地に買いに行くのも楽しみです。
147	特になし
148	海外産は場所に寄って抵抗があるので。
149	できるだけ県内産、地元の食材を使用したいと思っているから。
150	子供が食べるものは少し気にしています。
151	同じ商品が産地別で数種類ある時は見る程度
152	やっぱり国産がいいから
153	安心して家族に食べさせられるように、生産地や含まれているものは気をつけている。嗜好品には必ず添加物が含まれているので、全てを省くことはできないが、可能な限りで選択している。
154	安心して食べさせたいから。
155	地域の方が作っていることを応援したい。安心な気持ちもある。
156	産地はわかるものの方が安心だからです
157	できるだけ、地産地消のもので、有機栽培のものや無農薬の野菜や果物を選ぶようにしている。
158	地産地消のため
159	なるべく国内産、県内産と地産地消に取り組みたいと思っているから
160	体に入れる物なので、安心できるものが食べたいから
161	安心して食べたいから

162	安全で美味しく栄養価の高い物を子供に食べさせたいから。
163	生産者が明記されたものを必ず選び、美味しくければリピートしている。安心で確実なものだから。
164	地産地消のものを子供には食べさせたいから。
165	食品の産地や製造元で品質に違いが出てくるのが気になるから。
166	国産のものを意識して購入しています。
167	金銭面に余裕のある時など、時間の都合などで時々選んでいる。
168	農薬などの化学物質などが気になるから
169	地元のものや国産のものを買うようにしているから
170	時間があるときに見たりして買う。その方が安い
171	安全面
172	地元の物の方が新鮮で安心できるし、安いから。
173	地産地消がいいと思う。安全面もその方がいいと思う。
174	産地を気にするが、高くても買えない時もあるから。
175	安全性 地域の活性化
176	地元の食材や無添加を意識しています。
177	こどもの健康のために、時々見て選んでいます。
178	国産、特に地場産物を購入したいから。
179	安全な食品を食べたい（食べさせたい）から
180	輸入品にたよっていると国産の物がどんどんなくなる気がする。国産を応援したい。日本の生産者が減少してしまいそうだから。
181	なるべく国産のものを購入し、添加物などを確認して身体に良さそうなものを選んでるから
182	地元産のものの方が新しいし、安心感がある。
183	産地へのこだわりは「美味しさ」へのこだわりから。国の安全基準を満たしている物だから。
184	産地や生産者の努力により、環境や安全性が保たれると感じられるから、そうした意識のある産地や生産者を選ぶ時がある。
185	国産が安心のため
186	中国産の農林水産物は安全面に不安があると思うから。
187	農薬など気になるため
188	新鮮な物を頂きたいから
189	国産が気になるから。
190	信頼できる産地から購入したいため
191	できるだけ地元のものを選ぶようにしている
192	日本の物を少し意識して選んでいる。値段が高いと海外の物になるが・・・。
193	地元の食材を使いたいと思うから
194	農薬の問題等があるため、子どもたちの為、自分の為に意識した食材選びはしてます。 あとは出来るだけ地産地消のもの、地元の農家さんへ還元できるように選んでます
195	国産であることへの安心安全のイメージがあるので、中国産と国産があった場合、国産を選んでしまう。
196	安心安全なものを食べたいから
197	韓国産、中国産は避けてます
198	国内産であるかを確認している
199	記名があるほうが、安心して口にすることが、できるから。
200	佐伯で生産されたものを食べることで地域の活性化につながればと思って。
201	同じ生産者として、顔の見える方の商品は気になる。また、地元には豊かな食材があるので、季節ごとに旬となる食材に意識がいく(販売店さんの張り紙の効果もあると思うが…)
202	安全性、安心感
203	国産をできるだけ購入したいと考えているから。
204	①中国産、韓国産といった外国産はこれまでの報道等から食品の衛生に重きをおいていないため。 ②被災地の産物に関しては応援の意味で購入しているため。
205	少しでも地元の生産者さんに貢献したいから
206	できるだけ安全な食品を購入したいから。
207	残留農薬など安全性に不安があるから。
208	安心・安全な地元産の食材を使用するため
209	外国産など、どのように生産されているか不明であるため。
210	大きな理由は、食べたあと何らかの問題があった時、どの商品、生産物だったか特定し原因究明するため。なので、国産を選ぶとかそういうことはしていない。国内外を通して信頼のおけるメーカーを自分の記憶の棚に入れるためにしている。
211	安全性が高いとおもわれるから
212	自分の体を作る食材が、どこで どんな人が作ってくれているのかを知って食べると、安心・安全で、より美味しく感じられる気がするから
213	地元生産者に貢献
214	産地によっては購入したくないから
215	子供に積極的に口にしてほしいので、地元の人が作ったお野菜やお魚を選ぶよう気にかけています。
216	なるべく地元の物を地元で消費できることが良いと思うから。
217	出来るだけ国産のものを選んでます。
218	なんとなく、いいものをつくってそうと思われるものを選ぶため。
219	安心して食べることができるよう。

220	国産が信頼できるから
221	安心して食べれるから
222	国内産を選ぶようにしている。
223	イベントなどで生産者の顔が見えると、購入したいと思うので
224	/以降を注意しています。いま気をつけても子どもが大きくなればマックなど行く機会は増えると思います 世間体を考えて食べてもいいと思いますが解毒は必ずします 我が家ではナノバブル水素水を母子で1日1.5リットルは飲んでます
225	よりおいしく、より安全な食品を食べたいから。
226	産地を知り食事することは、健康面からも重要であると考えから。
227	出来るだけ、国産で旬の産地の野菜を食べたい気持ちがある。
228	少し気になるから
229	野菜など現地のものが美味しそうだから
230	なるべく中国産とかは購入したくないから
231	なるべく地産地消、地元のものを買うようにしたいから
232	なるべく地元の食材を使って地元からロスを減らしたい、 作ってる生産者の顔が見られるのが安心
233	国内か海外か、海外であればどこのものか、口にするものなので、考えて購入してます。
234	できるだけ地元産を選びたい。
235	外国からの輸入農産品は農薬等の心配があるから
236	なるべく国産品を食べたいので
237	地元の食品を購入したいから。
238	地産地消。運搬にコストのかかってないと鮮度が高い気がする。
239	地産の食品を選ぶことが、生産者の事業維持につながり、それによって自分たちの生活も成り立っていくため
240	中国産などは農薬など怖いので避けるようにしている。野菜などはなるべく地元産を選びたい。
241	最低国産、次に価格を優先しているため。
242	無農薬、オーガニックを頑張っている生産者を応援したいから。無くなられたら困るから。
243	国産を選んだけ
244	食肉、野菜類に関しては意識して県産、国産を選ぶようにしてます。
245	産地が近いと新鮮なものが多い、安心して食べられるため。
246	国内か国外かで意識している程度です
247	強いこだわりがない。しかし、有害なものはなるべくなら身体に入れたくない。
248	安心・安全でおいしいものを食べたいから。
249	安全安心なものを買いたいから
250	産地や生産者が見える方が、より安心・安全な食材だと感じるから。
251	安全なものを使いたい
252	出来るだけ佐伯市産、県内産、国産のものを買うようにしている。安心安全だと思っている。特に生産者名まで入っている直売所は信頼しているから。
253	外国産は避けているため
254	その食品が安全かどうか知りたい、なるべく地元に近い生産地の食品を選んで地域を応援したい、美味しかったらまたその食品を選びたい
255	地産地消を目指している
256	鮮度が落ちていたり品質に問題があったりすると、体に害がある可能性があるから。
257	地元に貢献したいから
258	安全で安心できる物を食べたいから
259	地場のものの方がおいしいイメージがあるし、地域の生産者を応援したいから。
260	国産品を信用しているから。
261	地元産地を選んで消費に寄与したいから（なるべく）
262	国産・地元産を意識しているため（地産地消）
263	食の安全性を考えて、地元のものを購入するようにしている。
264	中国産はなんか嫌
265	せっかく買うなら地元や国内にお金を落としたいと思うから。（あまりに金額が違ったらまた考えますが。）
266	地元の食材がいいから。
267	全ての食品に対してではないが、主に肉食品を購入する時は、国産表示のものを購入するようにしている。 中国産の食品を購入することには、特に抵抗がある。
268	なるべく国産の物を食べたいから。 中国産は極力避けるようにしている。
269	国産品を選んでいる。
270	地元で生産されたものだと嬉しいので
271	安全な食材を選びたいから
272	国産品が安全だと思っているから
273	地元の食品を購入したいから。
274	海外のものより国内で生産された水産物を子ども達に食べさせたいから
275	なるべく地の物や、産地の旬を考慮して選びたいと思うから。
276	出来る限り地産地消を意識しようと思っているから。有機のものをもっと手軽に購入できたらいいなと思っています。
277	国産が安全なイメージがある

278	安全なものを選びたいから
279	安全性と地産地消のため。やはり地元の野菜や魚はおいしい！
280	国内の食品が良いと思うから
281	特に肉類は国内産が安心出来るから。
282	地元で採れたものは新鮮だから。
283	極力、安心して安全な食品を購入したいから
284	なるべく安心して安全な物を食べさせたいから。
285	外国産は農薬、添加物などたくさん入っているのでは？ 輸送コストもかかり、その分CO2も排出され、環境にも良くない。安全安心なものを食べたい。
286	地元で採れた野菜や魚など安くおいしいから。
287	値段ではなく、誰が作ったのかを重要視しているから。
288	生産者の名前が書かれていると、すこし安心できる
289	できれば国産を応援したいから。よく検疫で問題となる産地の食品の購入を避けたいから。
290	できるだけ国産のものやできるだけ地元のを買うことによって、少しでも地域活性につながればと思って。
291	より生鮮なものや地元の旬の食材を取り入れることが、自分や家族の体や心に良いと感じているから。
292	地元でとれたものか、国産か外国産か気になります。
293	安心できるものを口にしたいから。
294	値段にあまり差がなければなるべく国産が良いから。
295	地元の生産者など安心感があるため。
296	子どもに食べさせるものがどこでつくられているものか気になるため。本当はつくられた国ではなくどのように管理された食物なのかが重要だと思いますが、全ての口にに入れるものを常に確認することは自分の普段の生活の中では難しいと考えています。
297	食品の安全性を考え、身近な産地や生産者の見えるかにより、安全な農林水産物を手に入れることができる。
298	良い気がする
299	金がないから
300	特定の国や偽装産地とかあり自分の身は自分で守る他ないから。
301	①安心感につながるため②地産地消に貢献できるため
302	輸入物はなるべく買いたくない
303	口になかに入れるものだから産地や生産者は大事である。
304	地産地消その土地の生産者を応援
305	地域の食材は新鮮で美味しいから。場所により味が違う。出来るだけ国産で安全そうな食材を選びます。
306	地産地消は、健康への第一歩と考えているから。
307	それが当たり前環境でした。なぜ選ばなくなったのか、自分で気づけなくなったのかの方が知りたい。
308	地元佐伯の食材は素晴らしいそれを生産している方々も志が高く、誇りに思う。だからできるだけ地産地消を心がけている。佐伯のみならず、本当の有機栽培を行っている生産者の物を取り寄せている。
309	地元の物や国産の物を食べたいため
310	地元、地域を応援したい。それは自分に繋がるから。日本の物をまず選びたいからです。
311	いつも買い慣れた所が良いから。
312	特に海産物は地元産の方が素直に美味しいと感じるため。また量販店でも、地域の方がつくっている野菜などは、親近感がわき比較的安いイメージがあるので利用している。身土不二の意識も多少あるものの、スピリチュアルに近いものとして捉えている節があり、腹落ちしていない。
313	地域の物が安心だから
314	我々が口にする“たべもの”は誰かが育てたり、採ったり、加工したりしているもの。意識するのはあたりまえであり、それこそがブランドだと考えているから。
315	地産地消
316	近隣生産者を応援したい
317	できるだけ地元の生産者を応援したいから。遠方から運ぶということはそれだけ環境への負荷も増えていることでもあるので。
318	日本の食品にはたくさんの添加物が使われているので、なるべく使われていない食材を選ぶようにしています。
319	出来れば国産の食品を選びたいから、でも輸入品だからといって美味しくないとかわらない。
320	なるべく 日本産のほうが良いから。
321	なるべく身元がわかった方が安全だから
322	なるべく道の駅や清家さんのものを消費してあげたい。佐伯市が好きだし還元したい。
323	新鮮で安心していただける事と地元にお金を落としたいです。
324	日本の食糧自給率を上げたいから。国産のもの、地域の生産者のものを買うこと、使うこと、食べることが、地域、日本の食べ物を守り育てるから。
325	自分の地域、日本で育ったもの製品の方がなんとなく信頼できるような気がするからです。
326	目に見たもので信じられる
327	食材で中国産だけは避けるようにしている。衛生面が信用できない、だがインスタントなどの原材料の一部に中国産が混じっているのは避けられない、本当は避けたい…
328	地産地消で小さい単位で経済が回るのが良いと考えている
329	中国産や韓国産は極力買わないようにしている。
330	安心したいからです。
331	移動距離の少ない食べ物（大分県産や国産）を選ぶようにしているから
332	安心安全なものを子供達には食べさせたいから。

333	安心安全の体に良いものを取り入れたいから。
334	地元の食材があれば消費したいから
335	人間は食べた物でできているので、食材選びは大事にしたいから。
336	体に害のあるものは、少しでも摂取を抑えなければと思っているため。
337	安全・安心のため、国産、地場物を選ぶ様にしている。ただ、店頭での品揃え、価格等で難しいところが大である。
338	安心して食べられる。少し値段が高くてもおいしいのは間違いないから。生産率向上につながればと思って購入しています。
339	地元産、もしくはなるべく地元に近い産地のものを選ぶほうがなんとなく安心感があるから。
340	国内や県産の物の方が危険が少ないような気がするから
341	学生のころ、授業で地産地消が大切だと教わったから。 また、近年自然災害や後継者不足等が社会問題となっている中、地域の生産者を少しでも応援できればと思ったから。
342	安全な食物か、気になるから。
343	個人的に地産地消が大切だと感じているから。
344	国産が安全だと思うから
345	安全性が気になるから
346	なるべく地元産の食品を食べたいと考えているから。
347	なるべく安全、安心な物を選びたいから。
348	多少気になるから
349	海外のものについては安心できないと思っているため。
350	中国産の食品が安全面において不安だから。
351	産地や生産者というより、遺伝子組み換え飼料が使われていないか？減農薬された物や有機栽培された物を出来るだけ選ぶようにしている。
352	どこで作られた食品か安心・安全なものか気になるため。
353	値段が安ければ、地元や国内産を選択する。
354	普段利用するスーパーでは選べないが、道の駅など生産者の名前がある場合は、以前に購入して美味しかった方のものを選ぶようにしているから。
355	農薬や添加物が気になるので、安全安心で信頼ある農産物を購入している。
356	安心して購入するため。
357	より美味しいものを選ぶため
358	安全性と信頼
359	国外など全くゆかりや知識のない地域のものよりも近場（県内・市内）の生産者さんが作られたものの方が、安心で新鮮であるため。コロナウイルスの初波の際に、物流が途絶えてしまい、より内部循環（佐伯でつくられたものを佐伯で消費する経済循環、食料自給率）の意識が重要であると感じたため。
360	日本の基準が厳しいとは聞くものの、それを基準で考える習慣がついているため、国外産の生鮮品（特に野菜）については、躊躇ってしまうことがある。
361	国内産や地元産を選ぶため
362	美味しそう。安心感がある。
363	可能な限り安心安全なものを自分にも子供にも食べさせたいため。
364	佐伯産を購入したいから
365	安全でおいしく食べれるから
366	気になるから
367	健康のため
368	安全性
369	できるだけ地元の食品を食べたいから。
370	買いたくない国がある
371	わかると安心だからです。
372	なるべく国産のものを、なるべく地産のものを選ぶことで安心につながるし国の利益にもなるから
373	必ず、こだわりの産地があるわけではないが、地元のものを食べることができることがありがたいし、作っている場所がわかるので、安心する。
374	国産一買うようにしてるから
375	安心だから。
376	中国産は怖いから。 なるべく大分県で生産されたものを選びたいから。
377	安全性の高いものを自分なりにえらんでいるから
378	なるべく地産地消を意識して選んだり、外国産より国産を選ぶことが多い。
379	地産地消を意識しているので。地元や国産のものが安心できる。
380	出来るだけ地元の物を買うようにしている。地産地消。生産者さんは嬉しいんじゃないかと思うから。
381	海外生産の食品かどうかを見ている
382	選んで購入することで、この産地・生産者を応援していますという意思表示になると考えるから。
383	なるべく、国内産を購入するようにしています。 生産者の顔がみえる物を買いたいと思っています。
384	ぐりんぼっけや道の駅の野菜など地元の作物、佐伯産の魚、干物を意識して購入しています。どこで育て、収穫したのかは大切なことだと思っているからです。干物も子どもが小学校で干物教室をしていただいたので、食べるときに地元ものだと話題にしたりします。

385	安全性
386	同じ野菜を買うなら地域の方が作った物の方が新鮮で美味しいから
387	安心、安全。地産地消を大切にしたい。
388	季節ものは佐伯産で、値段も差がなければそちらを購入する。（でも、一部の野菜は宮崎県産が美味しい気がします。）
389	安全・安心だから。
390	地産地消
391	できる限り地元の安心なものを食べたいから
392	地元のモノを買うことで、農家の人の役に少しでも役立つかなあと。
393	直売等は生産者を見ます。
394	安すぎたり、「極端に信用がおけない国」産のものは心配になるが、家計との兼ね合いもあるのですべてが希望の産地のものを買えている訳ではない。嗜好品であったり、過去に食べておいしかったものなどは特別感を求めて、地産品等を選んでる。産地や生産者まで見える品は安心。とは思う。
395	できるだけ県内産を選びたいとは思いますが、金額もあるのでいつもとは言えません。
396	安全性を気にしてる。
397	味が良いから。
398	国内産の方が安全性の面で信頼できるため。
399	なるべく国産、近隣地産を意識している。そのほうが安心と感じるから。
400	地産地消が理想的だと考えているので、地元の食材が目についたらなるべく選ぶようにしている。
401	安心か 安全か 気になるため
402	食品の安全性や品質を意識するため。
403	安全・安心を求めているため
404	食品添加物、原産地が気になるので必ず原材料名はチェックします。国産の無農薬やオーガニックのものは少ないので、もっと広がるといいなと思います。
405	なるべく安心安全なものを食べたいため。また、なるべく地元のものを購入したいため。
406	地元のものを購入するためと、産地によっては農薬など大量に使用しているものを選けないため
407	好きな生産者さんがいるから
408	安心安全第一
409	産地や生産者がはっきりしていると安心感がある。
410	中国産の食品については、配偶者も買わないことから、体に入れるものとして不安がある。
411	特に産地が気になるから。
412	原産地によっては、信頼できず不安なので。値段が変わらないなら、なるべく地元の物を選ぶようにしている。
413	産地が気になり確認している
414	肉や海産物、野菜等を選ぶ際は、外国から輸入したものよりも国産品の方が安心だと感じているため。その中でも肉は国産のほうが抗生物質投与量が外国ほどではないと思っているため。
415	なるべく安全なものを子どもに食べさせたいから。
416	国産のものの方が安全性が高いと思うから。
417	地元産にこだわるため。
418	どこで作られたものか気になるため
419	共産圏は信用できない。
420	中国産は不安
421	自分が一度試してみても納得したものを購入しています
422	出来るだけ安全で品質が良いものを購入したいから。
423	海外のものだと、どんな肥料や農薬を使ってるか不安なので
424	佐伯市の生産者を応援するため。
425	安全でない食べ物には食べたくないから。
426	おいしいと有名な産地だったり、地産地消を意識している。
427	地元産を応援したいから。
428	地元産の方が消費に貢献するし、食の安全が確保されているから。
429	安全性の確認や地産地消のため
430	地元の産品を優先したい。できれば国産を選びたい。
431	出来れば、地元産を使用したいから。
432	気になるから
433	食の安全【農薬残留、添加物など】についての意識から
434	味や食品の安全性は産地や生産者で大きくかわってくると思うから。
435	おいしいものを食べたいから
436	何処で誰が作ったものか分かった方が安心できるとおもうから
437	農林水産業の振興を考える上で必要となる基礎的な情報であるため。
438	金額と産地を考え、金額が変わりなければ、産地を優先する。
439	地元産の物を買って貢献したい。また外国産は安全性が心配だから
440	地産の物を選んでる
441	特定の生産者の農林水産物が美味しいとか、新鮮とかの違いがあるから。
442	安心して食べたいから。
443	できるだけ国産品を選ぶようにしている。

444	体に良いものを摂って健康に過ごしたいから。
445	第一次産業は、社会を支えるベースである 養老孟司教授より
446	産地が、味や安全性に関係しているから。その食品を購入することが、その食品に需要があることを示せるから。
447	地元の食材は安心して食べれるし、新鮮なものが多いので。
448	なんとなく安全性や安心感などを得るため
449	衛生上、安心できるものを選ぶようにしている。
450	地産地消
451	答えたくない
452	おいしいものが食べたいから
453	中国産等は怖いから。
454	信頼できるものを選びたい
455	信頼のおける品質のものを口にしたいから
456	地産地消にこだわっているから
457	安心感があるから
458	居住地に近い生産者が潤ってほしいから。 また、体に良さそうだから。
459	残留農薬や保存料などが気になるから
460	安心・信用できる食材を購入したいと考えているから。
461	安心できる食品を選びたいから。
462	地元にお金を落としたいから、残留農薬を気にするから
463	地産地消による地域経済の活性化と安心な「食」の確保
464	できるだけ地産地消にしたいから。
465	好きな生産者さんが居たりするから
466	なるべく身体に不要な農薬等を摂取したくないから。
467	価格とのバランスを見ながら、安全で安心して食べられるものを選んでる。
468	できる限り地産地消で地域消費を上げ、安全安心な食を家族に提供するため。
469	なるべく地元の一次産業者を応援したいと思っているから。
470	中国産などは信用できない
471	安全かつ新鮮なものを食べるため
472	国外より国内産の方が安心だから
473	原産を食べようと思う 国産 産地の物を食べたいから
474	安全、安心な食材をくちにしたいから
475	一部の外国産農林水産物について、あまり信用していないから
476	品物の品質が良ければ良いと思う。
477	産地を見る
478	安全性
479	国産を選ぶようにしている
480	なるべく国産にこだわっている
481	国産のものを使いたい。安全・安心だから。
482	少しでも地元産を買ってあげたいから
483	健康の為
484	国産で安価なものがあれば、そちらの方が良いから
485	子どもの口に入る物なので意識しています。
486	国内産の方が安心できる為
487	添加物を気にしている
488	普通に気になるから
489	信用できない産地（国）があるから。
490	中国産はいやだ
491	できるだけ地元の食材を購入しようと思っているので

	質問7： 質問5で、食品を購入する際に産地や生産者を意識して農林水産物を選んでいるかについて③あまり選んでいない ④まったく選んでいないと回答した方にお尋ねします。その理由を教えてください（自由記載）
1	興味がなため
2	産地とかにこだわりはそこまでないから
3	安全のために選びたいが、安い物を優先して選んでしまう
4	中国産は購入しないようにしているが、国内産ならば生産者までは気にしていないから。
5	気にしてない
6	値段でえらんでしまうから
7	新鮮で安いものを購入している
8	色んな物の価格高騰している今、産地より値段を重視しているから
9	意味がわからないから
10	値段高騰もあり、お買い得で選ぶから。 またたたり寄ったりの食材を購入するため、決まったお店で買うことが多いので、そこまで見てない。
11	産地は特にこだわってない
12	価格優先になってしまう
13	いつも値段で決めて買ってるから。
14	自身で食材を購入する機会があまり無いため
15	購入時に意識しない。
16	そこまでこだわりのない。
17	産地偽造などのニュースが時々あり、本当にその産地のものか、信用できなくなっているから。そして、なるべく国産がいいが、物価高で余計に家計への負担が大きいから買えない。
18	値段を見るから。
19	興味が無い
20	安さを重視するので
21	そもそも自炊をほとんどしないので食品を買うことがほとんどないため また購入する場合は値段を気にするため
22	どれを選んでも、さほど変わりがないから。
23	産地や生産者の善し悪しが自分ではわからないから。
24	特にきにならないから
25	買い物の際にはどうしても金額で選んでします。
26	産地よりも価格優先となってしまう。
27	価格と品質重視
28	生活が困窮していて、産地を選択する余裕がない。
29	特別な理由はありませんが、食品選定において優先するべき事項が価格だからかもしれません。
30	産地よりも値段を優先することが多いため。
31	値段が優先になってしまう
32	国産か外国産かとかくらいしか気にしてなく、理由としては、国産であれば、安心感があり、その中から値段重視で選んでいるため。
33	産地などにこだわると値段が高いため、生活が苦しいので
34	その時、安い食材を買うから。
35	物価が高いため安いものを選んでます
36	安いものを求めがちだから
37	国内産か外国産かかみてない。安全面から、ロシア、中国は警戒する。
38	よほど毒ではない限り、安全は保証されていると認識しているので、価格の安いものを優先的に購入している
39	面倒
40	食品の価格が安いものを買ってるので、外国産のものが多くなってしまう
41	信頼してしまってるから
42	金額がいちばん優先で選んでしまうから
43	味の好みや価格の方を優先しがちだから
44	子どもが4人いるので、出来るだけ安いものを買っているから

45	価格優先で買ってしまう
46	値段や鮮度を優先して選んでいるから
47	値段と量を重視して購入しているため。
48	産地や生産者の表記に注目して購入する習慣がないから。
49	価格優先
50	金額を優先するから
51	食品の状態など、品質を重視して選んでいるため、産地・生産者は意識していない
52	特別な理由はない。
53	特にありません。
54	産地や生産者より、値段を気にする傾向がある。
55	この産地は買わないとかこだわりがないから
56	Q4のとおり
57	流通する時点で最低限の安全は確保されていると思うので。
58	自分で食材を購入することがないため。
59	生産者とかは見てもよくわからない
60	どれも一緒と思っているから。
61	価格を重視することが多いから
62	食べ物にこだわりは無い
63	食品の種類にもよるが、国産商品かは意識をするが、国内産であれば気にしない。
64	日本の物ならある程度安全だと思っている。
65	安い物を選んでいるため。
66	金額や量を重視しているから
67	スーパーやコンビニで惣菜を買うが、産地や生産者を記載していないので選びようがない
68	売っているもので安全だと思っているから
69	価格重視
70	産地より品質重視で選んでるから
71	口に入れば、皆一緒
72	お店の方が大丈夫と思って置いてくれている商品なので。産地等は気にしない方です。
73	味の変わりがわからない
74	値段と量
75	デフレ状況で消費を抑制するような取り組みしかなされていない現状で、産地や生産者を意識する余裕は年々減ってきている
76	価格が優先
77	好きな物を食べて過ごしたいから
78	あまり神経質にならないようしている
79	そこまで詳しく表示を見てない
80	賞味、消費期限は見るが産地や生産者はあまり見ない。それよりも金額が優先となっている。
81	値段が安いのを選んで購入します。
82	ほとんど、買い物は妻に依存していて、コンビニくらいしか買い物しないから。
83	産地ではなく、価格・鮮度等で購入しているため
84	どうしても値段を優先してしまうため
85	低価格品の購入
86	価格差があるため安い商品を選んでしまうため
87	スーパーなどで販売していることで最低限度の品質は保証されているものと考えている。食品購入に際しては値段を意識している。
88	安い物が最優先だから
89	値段の安さを優先させてしまう。
90	スーパーで値段を見て買う。道の駅などの野菜には虫が付いている。
91	金額や品質は気になるが、産地や生産者は気にしていない。
92	値段の安さだけで選んでいるから

93	価格を優先したりするため
94	産地に詳しくないため。
95	鮮度や価格の安さを優先するため。
96	このご時世、できるだけ安いものを選ばないと生活できない。そんな余裕があるわけではない。
97	気にしたことがないから。
98	生産者の名前や顔写真が貼っている生鮮食品等は責任をもって作っているんだろうと思う反面、こだわりを持って作られている分価格が高いのではないかという気持ちもあるため。
99	行ったときにあるものを選んでる。
100	産地、生産者を意識すると購入価格が高くなる傾向があり、消費者として余裕が無い
101	そんなに種類がないから。
102	産地により味に差はあるが、そこまで気にならない。
103	外国産とかであっても一概に体に悪いとは思えない。 今まで気にせずに生活してきたが何も変化がない。
104	必要な分を食べられればいいと思ってるから。
105	惣菜をスーパーやコンビニで買うが、惣菜に産地や生産者の表記がほとんど無いため
106	健康被害を起こさないよう農薬の使用料、化合物の配分量が決められていて、違反した場合の罰則規定もあります。そのことを度外視して過剰な心配をするという無駄な作業を自分に課していません。危険な食品は流通できない仕組みになっていますし。農薬は一部の作物の毒性を抑える役割があったり、何よりも食料の安定供給を実現するためのものです。農薬がなければ生産効率が大きく下がり、世界の76億人に食料が行き渡りません。一方、農薬の製造・流通の過程においてはCO2が発生するので、今後、どうバランスをとるのが難しい問題であると思います。なお、食品に関して近年問題になっているのは主に産地偽装ではないでしょうか。他では、素人が捌いたフグに当たったとかで。健康被害で裁判等になっているのは血液製剤等の不適切な投与等医療事故によるものではないでしょうか。とか思うので気にしません。お金もかけられないし。です。
107	気にしていないから
108	値段優先で選んでいるため。
109	生産者の氏名が記載されているからといって、本当に安全な食品かどうか判断がつかないから
110	見てもあまりわからない
111	経済的じゃないから
112	住んでいる近場の食べ物を食べているから
113	国内産の物を購入するようにしているが、安い物を買う。
114	産地や生産者よりも、味や価格を重視して、食品を購入しているから。
115	値段、消費期限を優先するから
116	安いものしか買えない。
117	好きな物を買っている。気にしたくない！
118	値が安いものを選定
119	意識せず品物を見て必要な物を買うので
120	特に気にしていない
121	気にならない
122	価格
123	自分で食材を購入することがない
124	そこまで見て食品を買うことがない

	質問15： 質問14で、佐伯市は、「食のまち」だと①思う②どちらかと言えば思うと回答した方にお尋ねします。その理由を教えてください（その他 自由記載）
1	美味しいお店や作りてさんが沢山いる
2	美味しいものが多い。
3	魚関係の食材が美味しい
4	移住してきた身です。アウトドアのイメージがあります。今回、参加することで食育に取り組んでいることを知ることができました。
5	頑張っていると思います
6	市内外からの飲食店の料理の品質は高い。一方でサービスの質の向上は期待されている部分もある。
7	市長さんの本気の思いやリーダーシップ

	質問16： 質問14で、佐伯市は、「食のまち」だと③どちらかと言えば思わない④思わないと回答した方にお尋ねします。その理由を教えてください（自由記載）
1	よく分からない。
2	農産物も海産物もごく一般的なもので、佐伯特有というものは感じないから。
3	これ！といった印象がない
4	気にしたことがない
5	食のまちというより寿司のまちが先行してしまう。
6	例えば、中津市なら唐揚げ！みたいな印象強い物がない 佐伯=海のもの、くらいだとインパクトに欠ける 伊勢海老やマグロ、鰯をアピールしているが、地元の人がメインで親しんで消費してるモノをアピールする必要があるのでは??と思う ブランド化も大切だが、値段が高ければ市民には浸透しにくいかと思います。
7	その活動をあまり知らない
8	いまいちぱっとしない。海産物をおして観光事業をしたいなら唐戸市場ぐらいしたらいいのにとってしまう。
9	外食産業等や食品の販売が有名という訳ではなく、スーパーには県外産の品が多いから。
10	食のまちを目指して動いてる事自体知らない。 それにしても食のイベントが少なすぎる(コロナの影響だと思うが)。少ないイベントに人が集中するため、人数制限などで、行きたくても行けない。
11	あるのは、水産物（海）、ジビエ（山）。他にない。佐伯ラーメン、ごまだしうどんでは弱い。
12	日本中どこでも美味しいものはある。 佐伯市は「魚のまち」で売りだすべきと思うから。
13	お寿司屋さん、ラーメン屋さんが目立って食のまちとは思えない。
14	無農薬野菜や発酵食などは隣の臼杵市の方が歴史があってイメージがわく。佐伯市は漁業のイメージはあるが「食のまち」という程のインパクトあるものがないように思える。
15	特に食を前面に出して観光PRしているとは思えない。 学校給食の取組は食のまちづくりとの因果関係が意味不明。
16	食のまちとして、色々な取り組みをしているが、市民の意識ではまだ食のまちとして定着していないと思う。
17	一部の人だけがやってる雰囲気がある。 外食チェーン店が混雑・繁盛しているのがその証拠
18	キー局が取材して、放送している番組で見かけないため。
19	食材（魚）は豊富かもしれないが、それを食べられる昼営業の店が少ない。 獲ると摂るが市内でできると良い。地元の人には調理すれば良いが、市外から来た人にはお店が必要。味勝負のお店はあるけど、おしゃれな外観と店内の地元食材のお店はない。（いかにもオーガニック、ナチュラル志向なお店はそのタイプでない人には入りづらいみたいです。）食材を外に流通させるという意味であれば「食のまち」だと思う。
20	全く思いません。結局美味しくて、市外の友人におススメ出来るのは数店舗のお店だけ、他は観光客向け…高くても美味しいのは当たり前、ゴマだしに至っては数年前に知ったくらい、佐伯市は宣伝も下手くそ
21	気にした事がなかった
22	コロナで外食禁止や自由が無くなったことで、食に関しての感覚が家での食事しかなく、あまり食のまちには感じない
23	なんとなく…
24	「食のまちづくり」の内容がわかっていないので、佐伯市が当てはまるのかがわかりません。
25	あまり店が無いから
26	言葉だけでアクションが伝わってこない
27	めちゃくちゃ美味しい食材があるという情報が手に入っていない
28	もっと、佐伯市のこの月はコレがオススメと月毎のオススメの食材が明確に大きく取り上げたほうが良いとおもう。
29	魚以外に特にない気がするから
30	佐伯市が「食の町」をどのような意味で言っているのか知らないのですが、食の町だとは実感しない。佐伯が魚とか美味しいところだとは思いますが。
31	あまり食に力をいれてると思ってない為

32	いろんな取り組みについて、自分自身が知らないで、よく分からない
33	食糧自給率がそれほど高いと思えないから。
34	他の市町村の知り合いから、食の話題で佐伯市を挙げているのを聞いたことがないため。
35	佐伯 旧市内、海辺の方の事だと感じている。山間部はあまり感じない。
36	あまり耳にしない
37	中途半端
38	バランスが悪い。魚◎肉×野菜× といった感じです。
39	保育園でみるくださなのやめてほしいです。提供するのであれば下郷農協やグリーンコープがいいです
40	もう少しブランド化には時間が必要。
41	具体的に何かしているか知らない。市民にも浸透していきと思わない。
42	食は一部の方々だけだと思つため。
43	魚しかないから
44	食で全国、九州管内において、有名なこれというものがないから
45	佐伯市の食がよくないという意味ではなく、「何のまち」かを考えた時に「食のまち」は出てこないと思ったので③を選択しました。美味しい食べ物はあると思いますが、売り出されているところや食べられるところが限定的であったり、高額で手が出しにくい印象です。人口が少ないため独自の店舗を展開しづらいことや、平均的な収入が都市に比べ低いため安価なチェーン店で食事を済ませてしまうことが理由なのかなと思います。
46	オーガニック憲章やオーガニックシティを謳っているだけで、実生活において「食のまち」であるという実感がわくことがないから。
47	何をもって「食のまち」と言い切れるのかわからないため
48	どの地域も同じように言っているから
49	全く思いません。 一人暮らしのサラリーマンで平日は朝以外は毎食佐伯市内で外食ですが、ランチ営業してる店も少なく、選択肢が少ない為毎度同じような店になりますし夜になると更に酷く、ほぼ仕事帰りに寄れる店はお酒が出る店を除くとチェーン以外ではラーメン店くらいしかなく、そのラーメンも個人経営の為営業時間定休日まちまち栄養バランス取れないと最悪です。
50	関心があるのは、市の職員とその関係者だけだから。
51	色々美味しいものは多いが食の街って程では無いかと、飲食店も少ないし、似たような店ばかりだし、そもそも、食の街ってなんだ？
52	佐伯の美味しい物がわからない。生魚は嫌いなので。
53	食べ物美味しいまちだとは思いますが、「食のまち」ではないかと。一部の方の自己満足のような気がしています。
54	技術や接客、品質の面において特段他地域より優れている点はないと思えるから。声高に食のまちだと仰る方が多いので、飲食店の多さなど単純な数値だけでなく他のカテゴリでも客観的な優位性を書き出してみたいかがだろうか？
55	まちの雰囲気。特産物は日本全国どこにでもある。例えば、高速をおりて目にとまる食べ物の看板などはどこでもある。住民として日々過ごして『食のまち』という雰囲気は特に感じられないから。
56	何も統一性が無いから。これといった協調性もない。
57	おいしいものが食べられるまちだとは思いますが佐伯市が“食のまち”と胸が張れるレベルかというともだまだ足りないものが多い。毎年同じような食イベント的なことをやればいいみたいな感じを受ける。まったく考えてないと言われても仕方ないのではないかと？オーガニックタウンなど耳障りはいいがどうしたいのか？本気で有機農家を増やそうとしているのか？など先進的な動きを継続的にされてきた臼杵市と比較しても、ほぼ動いていないに等しい。じゃあどう違うのかも含め本気で行政がリーダーシップを取らないと全く意味がない。
58	食材を選び食生活をするのは個人なので、まち単位で取り組んでも響かないし届かない。しかし、佐伯市内に出回っている食材は、ほとんど地産なので、自然と地消している。飲食店はどこも美味だが、同じような店ばかりでおもしろくない。
59	ただ計画や憲章をつくって、『言ってるだけ』の絵に描いた餅です。 市長の真剣さ、やる気が感じられないがゆえに、市役所職員からも、まちの事業者からも感じられない。全てはトップの行動、言動です。
60	他の地域のことをよく知らないで判断できない。ずっと住んでる佐伯は私にとって「普通」なので、ずば抜けて「食！」という感覚はない。寿司が美味しいのも海沿いだから当たり前

61	市(人・物)全体がそこまで力を入れていないように見えるからです。
62	生産者、飲食店、販売店、市民の意識の低さ、行政の前者等々との共同を含めた推進の必要性を感じる。
63	どこで何が作られてどこで購入できるか知らない人が多い。 また、それを使った飲食店や看板メニューが薄い。
64	知らないから
65	オーガニックや食育など耳障りのいい言葉ばかりで、内容が伝わってこない。
66	あまり広報に力を入れてないように感じます 色々なイベント(食に対するイベント含む)がイベント後の報道で知ることが多いからです もっと広報活動に力を入れていくと食育に対する意識も変わっていくと思います
67	佐伯にはおいしいものもたくさんあるし市としても食育に力を入れているように思うが対外的にそれを発信できているかという点はまだ足りないと思う
68	おいしい食材はたくさんあるけど、まだまだ知られてないような気がするから。
69	食のまちというイメージはない
70	近隣市町村と比べても特に有名な食べ物や産品があるわけでない。
71	私が思う「食のまち」＝「安全で美味しいものが地元で安く手に入る」とイメージしています。 魚も野菜も大好きですが、特に魚は地元で買うのに値段が高いと感じます。 蒲江や鶴見産は美味しいので、他県に住む親戚にも好評ですが、自分の子どもに食べさせる機会が少ないのです。 結局普段は、量を見て肉や安いノルウェー産の冷凍サバとかになってしまいます。刺身など食べ盛りがいると、とても手が出ません。 高級魚は観光向けかもしれませんが、テレビで見るとような美味&激安があれば地元民もうれしいのですが。
72	形式上の名称のようなイメージがあります。
73	食材は新鮮でおいしいと思うけれど、他市町村と何がちがうのかよくわからない。
74	特筆する名物があるわけでもなく、いつまでも合併前の各地域で取り組んでいるという感じで、市のまとまりがない。何に取り組みたいのか伝わっていないイメージ。
75	スシローには行列ができ…錦寿司は倒れる町だから。
76	お勧めできる飲食店が少ない。中心市街地が分かりにくく、町に活気がない。
77	コロナ程度でびびって外食を控えだすから。
78	地産消費に力を入れているとは思えないから。
79	佐伯市は食のまちとして色々な取り組みをしているが、まだ住民にはそれが浸透していないように思える。 佐伯市らしい特色をだしながら、身近でできる活動をしていただきたい。
80	一部の人達は推進しているが、ほとんど市民は関心が無いように感じます。 マクドナルドのドライブスルーに列ができてるのは見かけるが、オーガニック関係でマクドナルドほど一般の列ができていないのを見たことがない。 ラーメン店は?盛しているようですが、オーガニックなラーメン店は佐伯市には無いように思います。
81	平野部以外で、海に面した町の全てが「食のまち」となってしまうので。 特徴的なのは養殖ブリとヒラメの生産量だけだった気がします。他の要素については他市とそう変わりません。
82	観光目的のイベント等が多いが、家庭や給食等において食育の大切さをアピールしてほしい。
83	全国津々浦々「食がないまち」なんてない。
84	魚しかない
85	他と比較して特化したものはない。
86	特定の品々(佐伯寿司、ごまだしなど)を強くPRしすぎているように思う。「食のまち」という幅広い印象を受けない。
87	美味しいものが多いとは思いますが、それを上手くPRできていないと感じるから。
88	「食のまち」としての全国的な知名度は低いから。
89	日本全国どこにでもあるから
90	お題目を掲げているだけで、食と食文化、食材、それを作る人達を大切にしていけないように思う。 本質的な食の大切さを大人にも子どもにもしっかり伝えていない。
91	あまり有名な物がないから

質問22： どのような食育イベントがあれば参加したいと思いますか？（自由記載）	
1	子供と楽しめるもの。
2	農作物の植え付け・収穫、鶏肉や豚肉・牛肉の部位を比較しながら試食、加工食品ができるまでの過程
3	生産者さんの話を聞く
4	植え付けから収穫、調理までを家族などで体験できるイベント
5	子供のために家でできることなど教えてくれるようなイベントが良い。
6	大規模なフリーマーケットをしたら楽しいかも。
7	美味しいものの食べ放題 自分で捕ったものを食する
8	子どもと参加できる食育イベント。講話を聞いたり調理を一緒にしたい。単発ではなく年間を通して勉強できるものなど。
9	食育に関する講演会
10	話なしの実食のみのイベント（好きなレシピは持って帰れる）
11	子供と参加出来るもの
12	親子でのクッキング等
13	外食をしていい機会がないので思いつかないが、子供のための野外での食育イベントがあれば行けるなら行きたい
14	収穫体験や料理教室
15	なし
16	単発的な飾りのイベントではなく、実際の産業活動の中に体験参加すればいいと思う
17	食わず嫌いをなくす為の食べてみようと思える簡単映えるアレンジレシピを親子で作れるイベント。
18	農業体験 餅つきなど家ではできないこと
19	幼児も参加できる農業体験や料理教室。
20	健康な食事の試食会があれば、参加したいと思う。
21	子どもの健康や、運動、活動にあった食事など、少し踏み込んだ栄養の取り方を知りたい。
22	自分が収穫したものを野外で自分で調理して食べる。
23	特にありません。
24	そもそもオーガニックに反対派なので参加したいと思わない
25	特にありません
26	イベントの内容しだいでは参加したい
27	なし
28	机上ではなく、自ら種蒔きから育てる機会があれば参加したい。
29	食育イベントはいかない 子供が行きたがるなら別だけど
30	佐伯市の美味しいもの＝佐伯の方々が思いを込めて作った物が立ち並ぶ屋台市。
31	無農薬や有機農法に偏ってないイベントなら参加したいと思う。
32	①『食育体験人気ランキング』にあるもの等。 ※aini（アイニー）という、好きなことをテーマにした体験が集まるプラットフォーム的なサイトがあります。 Googleなどで調べてみてください。 ②食品添加物を使ったふしぎな楽しい実験を体験してみよう♪イベント（よそではやっている） ③『キッチン実験室』で、科学を通して食に親しみ、食べる喜びを増やしているイベント 子どもから大人まで楽しめるかと。 「キッチンの科学プロジェクト(KKP)」代表:金子浩子さん ④佐伯市は塩をつくっている方がいるので生産者も交えた『塩の大切さ・塩づくり講座』など “塩”は生命維持に欠かせない存在なので、塩のことを伝え、それをつくっている人の話を聞くなど
33	参加したいとは思わない

	生産者の方々と一緒に料理をする。 桜ホールでやっているそうだが、つまらない企画。
34	食育の大切さなら生産者と消費者を繋ぐことをやってほしいし、そういうイベントがあれば応援したいし口コミもしたくなります。 普通～の料理教室に税金使ってほしくないです。
35	例えば、農薬の有無で味は違うのか、栽培手法によって差異はあるのかなど実験的な内容であれば非常に興味深く思います。
36	果物の摘み採り（その場で食べ放題とか…） 有名なフレンチ、イタリアンなどのシェフによる本格料理教室 魚の掴み取りや大型魚の釣り堀
37	郷土料理や子どもと一緒に参加出来る料理教室など
38	田植え・稲刈り・魚の卸市場見学・野菜の収穫から売られるまでの流れ・給食センター見学など主に子供達を対象としたイベント
39	特になし
40	以前子どもが参加した、きびなごやサヨリの開きづくり（干物）は楽しかったようです。 ブリやハマチ、ヒラメなど、大きな魚をさばく＆調理をしてみたいそうです。
41	あまりイベントが好きではないので、積極的に参加はしないと思う。
42	大人はもう変わらない。やるだけ無駄だと思う。 やるなら徹底的に小学生が参加できるイベントにすべき。 例：小学生対象の生産者見学ツアー（農林漁業等） ：地元食材を使った料理教室等
43	小中学校で親子参加型収穫や地引網的なものが面白そう。
44	魚をさばく系。 平日にあっても行けない。
45	具体的な取り組みについて体験出来るイベント。
46	平日にはさくらホールで、料理教室がよく開催されているが土日に親子さんかできる料理教室が開催されると嬉しい。
47	食と運動を絡めたイベント 食だけでなく運動とあわせなければ、食べるだけでは効果が少ないと考えているので。
48	科学に基づく正確な知識を市民に提供するイベント。
49	それぞれ食材の生産から消費まで、一連の流れを実体験で追跡できれば楽しいかも。
50	佐伯の特産品を食べられるイベント（無料）
51	子どもがいないので参加しづらいです。
52	栄養価が高く、簡単に調理できる方法が知りたい
53	大人が食育を学べる。栄養の知識がなくても普段の暮らしでバランスの良い食事を作れるように。0から食材を手に入れて食す体験。（防災も兼ねて）ごまだしうどん、さつま、味噌、醤油の作り方は中学卒業までに必修にする。佐伯人なら誰でも作れるようにする。
54	特に無し
55	くだものや野菜狩り
56	地元の食材を使った料理体験イベント（野菜等、他のイベントの中で）
57	自分が料理をする必要が生じた時、料理教室に行く
58	地元の食材を使った料理の方法等
59	新しい、珍しい体験ができるイベント
60	今のイベントで行きたいとは思っているけどなかなか出かけない。
61	地元の食材を使った伝統的な郷土料理教室

質問23：食育や食のまちづくりに関する意見を教えてください。（意見自由記載）	
1	海産物をメインにするなら市場を綺麗に整備して唐戸市場のようにしたら良いと思う。
2	もっとイベント回数を増やして、広報してほしい。
3	ごまだしうどんはおいしいのに、ネーミングで損（ぱっとせず売れない）をしている！
4	ブランド課は様々な事業を実施してがんばっていると思います。 事業によっては、社会教育課とかぶるものもあるように思われるので、事業の整理が必要かも。
5	食育とは口に入れるものに様々な感謝をもって食することだと思います。有機であるか無いかとか、国産とかそうでないかとか、我々の周りには様々な偏見があふれています。幼いころからの食育による知識によって食への感謝の気持ちを育てて欲しいと思います。
6	なし
7	先日のしいたけイベントはうれしかったです
8	応援してます！
9	食材を買って料理をしないので、コンビニやスーパーの惣菜に地元野菜などをふんだんに活用してくれるとよい。
10	なし
11	食育や食のまちづくりを進めるのも大事です。市内に夕方までしか営業してないおしゃれなカフェ増やしてもサラリーマンの胃袋は満たせません。お酒を飲まない人も気軽に寄れるような定食屋さんや外食店が増えないことには佐伯の働き手は増えないと思いますしそれが人口減に繋がるのでいくらまちづくり頑張っても徒労で終わります。
12	一部の関係者で、自画自賛しているのは見苦しい。
13	食を推しすぎるのはどうかと思う、イベントったら、食って飲んで歌聞いて そんなのは間に合ってる。なんか、他に推すことあるんじゃないの？食育は良い事だけど
14	自分が知らない事が多かったので、 まだまだ発信が足りない気がします。
15	オーガニックという言葉に、いまいち魅力を感じていません。私の実家はお米作りをしています。 子どもの時からお手伝いをしてきた私には、手をかけ、月日をかけ、大事に大事に作られたお米で炊いたご飯が一番おいしく、身体にも心にも良いと感じられます。
16	Q8やQ17の様に、暗に敢行農法が悪であるかのような設問を設定されているのはいかがなものか。そもそも環境への配慮の定義が不明である。土地を切り開き農業を行なっている時点で自然環境を破壊してる事に他ならず、そういう状況において限られた土地で収穫効率を向上させる努力を悪とする風潮は如何なものかと思わざるを得ない。農業や化学肥料も様々で、性能も日進月歩である。一括りにするような考え方は些か偏向的では無いだろうか？是非、有坪民雄氏の著書を客観的な目線で読んでみてほしい。
17	レシピ（食育推進計画）での『やさしい日本語』の活用検討をお願いします。『やさしい日本語』は外国人のためと誤解されている方や、やさしい日本語自体をまだ知らない方が多いのですが、外国人だけでなく、子ども、障がい者、高齢者にとってもわかりやすい、伝わりやすい日本語。となっています。ただでさえ、自治体がつけている計画書は、行政用語が多く、内容（ページ数）も多く、一般的な市民は触れること、読むことがなかなかないかと想います。（このアンケート然り）やさしい日本語バージョン（行政用語ありの通常の計画と分けてもいいかと）を作ることで、ユニバーサルコミュニケーションにも配慮したものとなるかと想います。 10月には弥生文化会館で、やさしい日本語の講演会もあるので、市役所職員の方は優先的に参加して頂きたいです。（行政文書、行政用語は難しいので、外国人だけでなく、日本人市民のためにも、やさしい日本語に。というお話もあるかと想います） 情報:日時：令和4年10月15日（土）10：20～12：10（10：00～受付） 会場：佐伯市弥生地区公民館 大ホール 講師：聖心女子大学 現代教養学部 日本語日本文学科教授岩田 一成 氏※ やさしい日本語とは？1995年の阪神・淡路大震災で、日本にいた多くの外国人が、日本語を十分に理解できず、必要な情報を得られないがために適切な行動を取ることができず、被害を受けました。そこで災害発生時に日本語が不慣れな外国人に素早くて確に情報を伝えることを目的に考案されたのが「やさしい日本語」です。
18	本気でやらないのであれば、しなくていいと思います。柴田さんがいたときは彼は命をかけていた。だから皆がついてきたのではと思う。すでにやめた人にまだ力を借りる。イニシアチブとれない。まちづくり会社などに委託して行なう。それって自分事でやっているの？って不安になります。
19	このご時世、色々大変だと思いますが応援しております。

20	食糧自給率をどうすれば上げることができるのか。どうやれば若い方々に携わってもらえるのかを考える必要がある。このままで休耕田畑がどんどん増えるばかり。
21	がんばってください、応援しています。
22	鹿屋アスリート食堂のようなお店が佐伯市にもできたらよいと思います。 また、ジャンクフードや炭酸飲料を飲んでもよいと思いますが、体内に摂取したカロリーを消費する運動ができていない人が多すぎる気がします。
23	とくにありません。
24	人の目につくように広めたほうが良い、snsを使用してもバズらないと広がらない
25	小学生、中学生、高校生など将来ある若者へ「食」のことを学んでもらいたい。
26	職員・人・お金をかけて本気でしないとダメ！今のままでは失敗する！
27	大きなイベント等でなくても多数回、継続して行った方が浸透するのでは？
28	食育等に関して知らない事が多い為、少しでも知識を入れていきたいと思います。
29	屋台村的な食を提供するエリアを作る、人気に応じて提供主が入れ替わる
30	佐伯の食をもっとPRする。ラジオ等でPR（すり身を揚げる音、ゴマをする音）、テレビでPR（ドローンを使って各地区の名所を撮影）、ネット（佐伯市のHPを開くとすぐゴマ出しうどんの写真が飛び出してくるなど。インパクトのあるHPをつくる）